

第9回 十和田緩和ケアセミナーのご案内

第9回 十和田緩和ケアセミナーを下記の日程で開催します。今回は仙台で定期的に行われている『タナトロジー研究会』(<http://soshukai.jp/thanatology>)との合同のセミナーの形で行います。

テーマは「死を受けとめる」。人生を共に過ごしてきた人に死が訪れたとき、その事実をどう受けとめれば、悲しみの中にあっても明るさや希望が見出せるのか。この死の受けとめ方について考えます。参加資格は特にありません。興味のある方は一般市民の誰でも参加できます。参加費は無料です（申込不要）。

日 時 平成21年10月10日(土) 13:00～17:30 (開場12:00)

場 所 十和田市立中央病院 別館2階講堂

テーマ 「死を受けとめる」

プログラム

第1部 鼎談 (13:00～14:45)

<司会 桐原 健真 (東北大学大学院文学研究科 助教 近代日本思想史)>

鼎談者 五十音順

蘆野 吉和 (十和田市立中央病院 院長)

岡部 健 (医療法人社団爽秋会 理事長)

竹之内 裕文 (静岡大学創造科学技術大学院 准教授 哲学)

第2部 パネルディスカッション (15:00～17:30)

<司会 竹之内 裕文 (静岡大学創造科学技術大学院 准教授 哲学)>

1. グリーフ・ケアについて考える ある父親の日記によせて

井藤 美由紀 (京都大学大学院 博士後期課程 臨床心理学・宗教民俗学)

2. 初七日のホトケオロシ 岩手県宮古市の葬送儀礼

佐々木 清志 (岩手済生医会岩手保養院精神科 精神科医 医療人類学)

3. 記憶の選択、記憶の構築 映画「ワンダフルライフ」を考える

高橋 由貴 (東北大学大学院 博士課程後期 国文学・比較文学)

<コメンテーター(五十音順)>

山本 佳代子 (聖トマス大学日本グリーフケア研究所 研究助手 教育社会学)

大村 哲夫 (医療法人社団爽秋会 チャプレン・臨床心理士 宗教心理学)

駐車場は、病院の有料駐車場をご利用下さい(1日1回150円)。

入口は、別館南側入口または新本館の時間外入口からお入りください。

新本館にはレストラン・コンビニ(0-77)があります。

担当：十和田緩和ケアセミナー実行委員会

交通アクセス・駐車場の詳細について：<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp>

(0176-23-5121 内線2062・2022)

主催：十和田緩和ケアセミナー実行委員会、タナトロジー研究会